

## 幼稚園・保育園の先生

問9:どのようなことをすれば子どもたちが本を読むようになっていきますか？

- ・毎日絵本の読み聞かせをし、興味・関心をもてるようにする。子どもの手に届く場所に絵本を置く。
- ・個人によって好みが違うので種々の絵本を用意しておく。
- ・回りの大人が楽しそうに絵本を読んで、「絵本は面白い」ということを子どもに教えること。
- ・大人がたくさん本を読んであげることで、本好きになると思うので、子どもに、たくさん本を読んであげることが大切なのではないでしょうか？
- ・子どもが興味を持っている内容の本を選んだり、大人と一緒に本を楽しんであげれば、子どもも本に興味を示し、読むようになっていきます。
- ・幼児期からの読みきかせ等、親のかかわりが大切だと思います。ゲーム時間も短めに。
- ・読み聞かせの機会を多くもつ。無理に読ませるのではなく、自然に本に興味を持ち、楽しく本を読めるような環境をつくる。
- ・親子で一緒に絵本を見たりする時間を作ると、触れ合いを持てたりして、子どもも楽しみになると思う。
- ・大人がもっと本を読むべきかなと思います。本を読む姿を子どもに見せる・・・。
- ・本の読み聞かせを毎日の習慣にし、子どもたちに本を好きになってもらう。
- ・赤ちゃんの時から毎日、5分でもひざにのせて一緒に見たり、眠る前に読む習慣をつけてあげたいと思います。
- ・周囲の大人が図書館など本のある所へ足を向ける。
- ・夕方や休日を利用して本を借りて子ども達に読みきかせをしています。← 左記のようなことを通して、きっかけになる、知ってる本、きいたことがある本など興味のきっかけになる。
- ・まず、色々な本に触れることが大事だと思う。本が面白いと思えばおのずと本を読むようになると思う。
- ・保護者も本との関わりを増やすようにすれば良いと思う。
- ・幼い頃から読みきかせなどを通して、本に親しむ習慣をつけるのがよいと思います。又、家庭環境が一番大事だと思います。
- ・読み聞かせ。わかりやすく本の紹介をする。
- ・子ども達が、どのような物に、興味、関心を示しているかを知り、それに合った本を準備する。
- ・移動図書があると身近に感じ、手に取って選ばれるとずっと読むようになるのでは。
- ・小さい頃より多くの本と出会うきっかけをつくり、あったかい環境づくりをしていきたい。
- ・絵本コーナーを設け、子どもたちが自ら絵本を選べるようにする。保育士がたくさん読み聞かせを行い小さい頃から聞いたり、見たりの絵本と親しむ時間を作るといいのでは。
- ・静かな落ちつく環境を作り、すぐ手にとれる所に想像力のふくらむ本があると良いと思う。
- ・小さい頃から、絵本に接する機会をたくさんもつこと。親や保育者が好きでないと、たくさん絵本に出会うことが少ないと思う。
- ・家庭での環境だと思います。
- ・本に親しみ、家庭でも決まって読んであげるようにする。家族で本の関わりを持つこと。
- ・身近な学校図書館の充実。
- ・図書館を身近なものにする。
- ・家庭や学校などで本の読み聞かせなどして本の楽しさを伝えていく。
- ・各クラスで興味・関心をもてる本を中心に繰り返し読み聞かせたりすることで、冊数が増えていくのでは。
- ・子ども達の目につく場所、目の高さの本を置きいつでも読める(見れる)ようにする。
- ・一緒に見たり、読んだりする。読み聞かせの時間を多く作る。
- ・毎日本に接するよう、子どもたちに読んであげる。本の楽しさが、わかるように導く。
- ・おはなし会の場をたくさん設け本の楽しさ大切さを伝える。
- ・読みきかせなどの習慣的に行うなど。

## 幼稚園・保育園の先生

問9: どのようなことをすれば子どもたちが本を読むようになると思いますか？

- ・たくさんの楽しい絵本に出会わせてあげたり、家庭でも、ゆっくり絵本を読む時間がとれると良いと思う。
- ・物心ついた頃から色々な本に出会い、慣れ親しませる環境をつくるのが大切ではないでしょうか？
- ・本が楽しい、おもしろいと興味を持つ事が大切だと思います。そのために保育園では時間のある時読み聞かせをして、子供達が本は楽しい、おもしろい、読みたい見たいと思うように興味をもたせてあげる事が一番大切だと思います。
- ・本のおもしろさを伝えていき、興味を持たせていく。
- ・絵本コーナーを作り、ゆっくり座って見ることで本をもっと身近に感じられ好きになってくれるように思う。
- ・テレビ、ゲーム漬けにしないようにする。
- ・読書の環境時間などの配慮を周囲の大人が整える必要があると思います。
- ・家庭や、学校などで、絵本の読み聞かせ時間を設けると良い。
- ・家庭での読み聞かせの大切さを保護者に伝えていく。
- ・良い本をクラスだより等で伝えて、年齢に合った絵本を知らせる。
- ・学校だけでなく、家庭でも本に接する事ができる環境を整えてあげる。
- ・大人が読んであげたり、読む環境を作ってあげる。
- ・本を読む時間を、1日の中に、取り入れていく。
- ・本を読む機会を作る。
- ・毎日、たくさんの本を読んであげること。(園だけでなく家庭でも時間がある時に読んであげること)
- ・身近に本を借りたり利用しやすいところがあるということ。
- ・親に本を読む意識を、うえつけて、沢山読み聞かせてあげるようにしたら良いのではないのでしょうか？
- ・問8と重複する → 絵本の部屋を設け、たくさん本は揃っている。が、利用は少ないように思う。各クラスでは子どもの興味をもちそうな本を準備し、自由にふれることができるようにしている。
- ・毎日、気長に絵本に触れさせ興味を持たせることだと思います。
- ・小さい頃より、本を読む環境を整える。
- ・読み聞かせなど。
- ・小さい頃から絵本に触れていくことかなと思います。又、色々な絵本に出会って興味をもつことが大切だと思います。
- ・朝の10分間読書を維持しつづけることがよいと思います。
- ・デパートの子どもの遊び場にも遊具だけではなく本を多めに置き、それは図書館が定期的に入れかえたり。公の場で立体的な絵本などの読み聞かせをする。
- ・親が子どもの前で意識的に読書する姿を見せていく。
- ・身近(歩いて行ける所)に図書館があると、利用しやすく本を読む機会が増えると思います。
- ・親子で一緒に読む時間をつくる。親が本を読む姿勢を見せる。興味を持つことばかけをする。
- ・本と触れ合う機会を増やし、まず本の楽しさを知らせる。関心を持たせる。
- ・本を読むことの楽しさを知ってもらうが一番。そのためには大人の見方・主観で子どもに「この本を読むと良い」「子の本を読んではいけない」と読書内容を強制しないようにすることが大切だと思う。その点ではいまだに漫画は「本」のうちに入らないという偏見があるのは残念。(私も子どもの頃に科学漫画を読んで読書の楽しさを知ったので)また、読書感想文の強要も逆効果だと思う。
- ・いろんな種類の本をたくさんそろえてもらう。
- ・本を読む静かな空間を作ってあげる。
- ・子どもたちに、本を読んであげ、本に興味をもってもらう。
- ・家庭でも親子で本を読む時間をもつ様にしていけば良いと思います。
- ・一日の中に本を読むことを自然に習慣づける。

## 幼稚園・保育園の先生

問9:どのようなことをすれば子どもたちが本を読むようになると思いますか？

- ・就寝前の読み聞かせの習慣。
- ・いつも身近に良書があり、紹介する大人がいることが大切だと思う。
- ・読み聞かせを通して、本に興味を持たせること。
- ・小さい頃よりの読み聞かせ。親(大人)が本を読む姿を見せる。本屋、図書館を利用し、自分で触れ、選ぶ機会をたくさんつくる。
- ・子どもは本を読むことは好きだと思います。本を読む機会を継続して与えることができれば良いと思います。
- ・まずは大人が読み聞かせ、子どもに絵本の面白さを伝えていくことが大切だと思います。
- ・大人が読んでいる姿を子どもに見せる。大人がたくさん本の読み聞かせをしてあげる。
- ・周囲の環境(親が楽しんで読んでくれるetc...)だと思います。「楽しい」と思えば自分から興味を持つと思います。
- ・子どもたちが、いつでも好きなときに本を探し読める環境をつくる。いろんな絵本をそろえる。子どもたちが理解できる、絵本の紹介をする。
- ・本のおもしろさや環境をより近いものにする方が良いと思います。
- ・子どもの興味がどのようなものに向いているかを見つけたり、わからない事があれば、一緒に本を見て探す等、本を身近なものと考えられるように働きかけていくことが大切だと思います。
- ・身近な周囲の人達の姿勢が大切だと思う。
- ・園だけでなく、家でも親子で読む時間があれば本に興味を持ち本好きになると思います。
- ・保育園のころから読み聞かせなど、本に親しみをを持つように関わり、本に興味をもつようにしていく。
- ・小さい頃から本に親しみを持てるように読み聞かせなどしていく中で、子どもたちが楽しめるような読み方や内容を選んでいく。
- ・本を見る時間を作る。楽しく見れるよーに読んであげる。
- ・回りの大人が本を読む姿を見せる。本の感想等話して聞かせる。
- ・子どもたちが楽しくなるような読み聞かせをしたりしてあげる。
- ・子どもが興味を持てるような内容のものや、飛び出す絵本などを読めば楽しくなって、“もっと本を読みたい”と思うと思う。
- ・読書に親しむ機会を与えてあげることが大切だと思います。
- ・本のおもしろさをこれからも伝える活動をする。少しでも読書のための時間を作る。
- ・良い本の紹介等をする。
- ・読書をしようとする環境を作ること。家庭から読書に興味をもたせることが大切ではないか。家庭や身近に本がなければ子ども達も興味を持たないと思う。
- ・家庭で本を読む機会がふえるとよい。
- ・親と子どもが過ごせる時間が増えれば、本への関心もできてくると思います。
- ・1日1冊は、本を読むようにする。
- ・その子が興味を持つ本に出会えば読みたいと思うと思う。
- ・まずは、親が読書好きになること。小さい頃より、身近に本をおいておき、本と親しむ環境を作ることだと思います。
- ・大人の私たちが本を読む姿を見せたり、読んであげたりする機会を多くすれば良いのではないのでしょうか。(本の内容も考え、子どもの興味を持っているような本を選んで読んであげてはどうでしょうか。
- ・子どもが好きな本を幼少時から大人がくりかえしくりかえし読んでやり、本は楽しいおもしろいという感覚を身につけるようにすべきだと思います。さらに大人も自分の好きな本に熱中して楽しむことではないのでしょうか。本を楽しむには想像力が必要ですので、やはり、幼児期の読書体験が重要なのですね。

## 幼稚園・保育園の先生

問9: どのようなことをすれば子どもたちが本を読むようになると思いますか？

- ・読み聞かせをしていき、面白かった、楽しかったと思うような興味をひくような絵本に出会っていけば、本が好きになり、本を読む時間をもてば、本を読むようになるのでは。良い本をススメみるのも良いと思う。
- ・しかけ絵本がたくさんあると楽しくなって読むようになるのではと思います。
- ・子ども(低年齢)の頃から、本の読み聞かせをし、親子の触れ合いから始まりいつでも、目に入り、手の届くところにある環境をつくってあげると良いと思います。又、本の活用の様子を実像として、示す(大人が)。
- 園では、読み聞かせの時間を、毎日、取り入れ本に触れる機会をつくるようにしています。
- ・子どもたちが、興味がわく本や読みたくなるような本を用意しておく。本を見る習慣も必要なかなと思います。
- ・親と一緒に一日に数十分からでも本を読み聞かせしたり、本にふれる機会を作るとよいと思いますが、私自身も出来ていません。
- ・分かりません。難しいです。小さい時に毎日読み聞かせをしてから眠るのが日課で、子どもも、それを楽しみにしていましたが、それが本を読む子につながる訳ではありませんでした。その子の持っているものがあるような気がします。
- ・読み聞かせ以外にも何か本に興味を持てるイベントをしたり、保護者が興味を持てるような事をする。
- ・読みきかせをしたり、子ども達が興味を持っている本からみせるようにする。
- ・子どもが興味をもちそうな本を紹介したり、身近なところに置く。
- ・笑いあり、目をひくような絵など描かれていると子どもの興味を得られると思います。
- ・家庭、幼、保、小で、1時間くらい本とふれあう時間を、毎日設けて、習慣づけたら良いのではないと思う。
- ・親から先に本好きにする。
- ・簡単な本から始めて、おもしろさを伝えていけば良いと思う。
- ・学校などではもちろん、家でも本を読む時間を作れるようになれば良いと思う。
- ・絵本の部屋など静かな環境で、自由に選べる様に表紙が見えるよう並べておく。
- ・なるべく本を買うようにする。
- ・本に興味を持てるような環境づくりをしていくようにする。
- ・小さい子どもの頃から本を読み聞かせる。本と触れ合う環境を作る。
- ・様々な絵本に触れ、大好きな大人の人に読んでもらうことが大切ではないかと思います。
- ・すぐに本が読めるような環境を作る。
- ・落ちついてよめるかんきょうづくり。興味を抱かせる環境づくり。
- ・子どもの興味のある絵本を置く。読み聞かせ。
- ・園の読書環境をよくしたり、保ゴ者にもっと積極的に絵本の貸し出しを呼びかける。
- 移動図書館を利用。図書館の学校向けサービスの利用。
- ・読み聞かせなどを通して、本に興味を持ったり、大人と一緒に本を読む時間を作る。興味のある本に触れられる環境を作る。
- ・小さい頃(乳児期)から読み聞かせや、自分で読めるようになって、親が読んであげられる時間をつくるようにするとよい。
- ・子どもの興味に合った本を用意する。読書の時間を設ける。まずは大人が、読書を楽しむ。
- ・色々な種類の絵本を読み聞かせし、イメージを皆で共有する。楽しさを感じてもらえるよう工夫する(素話、絵に描く、表現遊びなども含め)
- すぐに手に取れる所に絵本棚を設置し、いつでも読める環境作りをする
- my book
- 読書の時間を作る。

## 幼稚園・保育園の先生

問9: どのようなことをすれば子どもたちが本を読むようになると思いますか？

定期的に入れ替える。

- ・大人が読み聞かせをしたりよい本を選び興味づけをする
- ・絵本をたくさん読んであげる。
- ・絵本をたくさん読み聞かせていく。
- ・読み聞かせをいっぱいしてあげ、好きな絵本がいつでも手に取れるような環境をつくる。
- ・興味を持てるように配慮する。
- ・大人が自分自身も楽しんで本を読んであげることが大切だと思う。
- ・保育者が毎日絵本を読み、様々な話を楽しめる環境をつくる。
- ・もっと身近に本を手取る場所があるとよい。
- ・読み聞かせなどを通し、本の大切さやおもしろさ楽しさなどを伝えていく。好きな本を見つける。
- ・読み聞かせを通して、絵本の大切さを伝えていく。
- ・幼少期から大人が子供に読んであげる。実体験と本を関連づけて、本に関心をもってもらう。
- ・本の楽しさを伝えていく。学校や保育園などでも。
- ・様々な本を読んであげる。本との出会いの機会をつくる。
- ・保育士が、いろんな本を、もっとたくさん読んであげると、もっと好きになってくれると思います。
- ・親子で一緒に過ごす時間があれば。
- ・読みきかせの機会を多く持ったり、大人も一緒になって本を読む時間を過ごす。増やす。(共有する)
- ・年齢に合った本を、周りの大人と一緒にみたり、よみ聞かせし、興味をもってもらう。
- ・遊びの中に取り入れたり、午睡のときに読んだり、家庭でも本を読んでいくと、興味が出て読むのでは。
- ・たくさん楽しい興味のある本を読みきかせていく。
- ・各学校、施設に行き講演会をしたり、本の楽しさをわかる様な読み聞かせ会などを開催する。又、幼児期からの本の楽しさを知ってもらうために保育園、幼稚園などにも何か出来ればと思う。
- ・親子で共有の読書時間をもつ等。
- ・移動図書館がもっと多く出来るようにして頂きたいです。
- ・読みたいと思う本が手に取りやすいと身近に感じと思う。写真やイラストでイメージしやすく感じたり、一緒に読みながら共感していくことが大切だと思う。
- ・大人が常に本の読みきかせをする。子どもの手の届くところ(側)に本をおいておく。
- ・5~10分間でも静かに本を見たり読む環境を整える必要がある。小さい頃より、習慣を身につけさせていくようにしたい。
- ・本を見たり、読んだりすることは、どの子も好きなので、時々は、その時期の流行をとり入れた本に入れ替えるなどの工夫があると、より、関心が高まるのかと思います。
- ・読み聞かせ。テレビを見ない(なくす)。
- ・本だけに集中できるような空間を作ってあげるとよいと思う。
- ・落ち着いた環境、興味を持つような本を準備する。
- ・家庭での読み聞かせ等、本に興味をもたせるように心がける。
- ・親や学校、保育園の先生が、読み聞かせの時間をつくってあげたらよいと思う。
- ・本を(子どもに)読んであげたり、一緒に、読書をする時間・空間を設け、大切に作る。
- ・年齢や季節に合ったもの、行事(イベント)など、子ども達が身近に感じられる素材をもとにした絵本を、私達自身が理解し楽しんで読み聞かせをすれば自然と本に興味を持ってくれるのでは・・・と思います。
- ・まずは母親が図書館へ足を運ぶような、イベント、環境作りをすれば、図書館へ行く機会も増えるのではないだろうか。希望者に年齢に応じた本のリストを配布する。季節毎のコーナーをつくる。

## 幼稚園・保育園の先生

問9: どのようなことをすれば子どもたちが本を読むようになると思いますか？

- ・小さい頃から沢山絵本や図鑑にふれる機会をつくり、本に親しんでいく。大人が読み聞かせをしたり、また大人自身も生活の中で本にふれ、読書の面白さ、楽しさを子ども達へ見せたり、知らせたりしていけると良いと思う。
- ・日頃から本に親しんでおくとよいと思う。
- ・子どもが小さい時からの本に親しみをもって過ごすこと。
- ・いつも絵本や本を読んで聞かせてあげられたらと思います。
- ・読み聞かせなどの時間を増やして、本に触れる機会を作るようにすれば少しずつでも……と願います。
- ・絵本などに小さい頃から親しむ。(親が読んであげたり一緒に読んだり等の環境があれば、自然と好きになるのでは……と思います。)
- ・子どもたちと一緒に本を見る(読む)時間を設ける。子どもたちにたくさん本を読む。
- ・読み聞かせをしたり、いろいろな体験をさせる。
- ・いろいろなおはなしをきけてというところからスタートすると思いますが、まずよろこんでおはなしが聞くことの出来る環境かな。
- ・本に大人が親しみ、環境をととのえる。
- ・周りにいる大人が読み聞かせをしたり一緒に見たりしていき、本を見る事に興味を持たせたり、好きになるように関わっていく。
- ・一緒に読んだり、読み聞かせをする。
- ・家庭ではTVを消す時間が増えると読むと思う。
- ・本と一緒に読んだり、読み聞かせをしてあげる。
- ・家庭の方でも寝る前にでも本を読んであげたらよいと思う。
- ・家庭で、親自身が本を読んだり、小さい子には、1日1冊は本を読んであげたりする。
- ・保ご者、保育者(教育者)が、楽しみながら読み聞かせをする。
- ・自分達が選び手にとり、自分で読む時間をつくる。
- ・絵本の読み聞かせなどをし、本に興味を持ってもらうようにする。
- ・読書する時間を設け、習慣できる。大人が読み聞かせをできるだけし、本に興味をもてるようにする。
- ・保育士、保護者ができるだけ本を読み聞かせる。
- ・まわりの大人達が色々な本を読んだりする時間を設けるといいかな。
- ・小さい頃から本の楽しさを伝える。いつも本に親しめるように身近なところに本のある環境を作る。
- ・常に日に何回か読み聞かせの時間を設ける。
- ・保育士がすすんで読む。
- ・日常の中に本がある環境をつくる。
- ・大人の読書と子どもの読書の目的はちがいます。子どもの読書は、読み聞かせてあげ、同じ本でも、本人が気に入ったもの親が良いと選んだものを何度も、毎日、時間を決めて読んであげるのが子どもの読書です。大人の意識があり子供の「読書」につながると思います。← 左記の様に、一番は親が時間を決めて毎日、そして、その時間が、また、親子のコミュニケーションの時間であり、「感受性」が育ち「本」という認識がつくのだと思います。毎日、「ごはんを食べるように」……短時間でものくり返し……だと思っています。
- ・読み聞かせの時間を多くし、本のおもしろさを子どもに知ってもらう。
- ・小さい頃から本に触れ本のある生活が習慣づいていくとよいと思います。
- ・親子で一緒に読んだり、聞いたりして過ごし、楽しい経験を積み重ねていくこと。
- ・本の部屋を作ったり、入れ替えをこまめにして子供たちに本に興味を持たせる。
- ・読み聞かせや観劇に参加したり寝る前など空時間には読んであげる。
- ・読み聞かせの時間や読書の時間をつくってあげる。

## 幼稚園・保育園の先生

問9: どのようなことをすれば子どもたちが本を読むようになると思いますか？

- ・本を好きになるように、たくさんの本を読みきかせ本の楽しさを気づかせる。
- ・楽しく本にふれあえる環境があるといい。
- ・毎日の読み聞かせで本に興味を持ってもらう。
- ・興味・関心のあることと、リンクさせ、環境を整えてあげる。
- ・読書時間をつくる。
- ・読み聞かせや、寝る時に本を読んでやるなど。
- ・読み聞かせなどたくさん行い、子どもたちに本の楽しさを伝えていくことが大切だと思う。
- ・本の楽しさを、わかってもらうために、少しでも多くの絵本を読んで聞かせ、そばに置いて親しんでもらう。  
またおもしろい絵本や興味をもつような本の内容をダイジェストで伝えてやる。
- ・本の大切さや本によって子ども達のよい成長を促すことができることをもっとアピールしていきたい。
- ・いつも手のとどくところに本があるとよいと思う。小さい子は大人に余裕がないと難しい。
- ・やはり家などでの読み聞かせかと思います。
- ・テレビを消す。ゲームを買わない。親に本のすばらしさを伝える。
- ・小さい頃から本にふれる。
- ・本を読むことの魅力や本の世界観を伝えていく。
- ・いろんな本に出会わせるきっかけづくりをしてあげる。
- ・本を身近に感じ、本や絵本の物語を楽しめたり、その世界にひたる事のできる心の成長や余裕ももてる環境。小さい頃から身近なところに本(絵本)のある環境が必要だと思う。
- ・小さい時から親が絵本を見せたり、読み聞かせをする事で、子どもが自然と本になじみ興味を持つようになると思う。又持たせるように、毎日習慣づける事が大事だと思う。
- ・子どもたちが自分から進んで読むような本をおいたら良いと思います。(楽しいと思えるような)
- ・家庭での読書に対する意識の向上が必要だと思います。
- ・保護者が関心を持って読み聞かせを定期的に行う。
- ・各家庭での取り組みが必要だと思います。
- ・子どもの年齢に応じて、興味のある本を常に子どもの手の届く所に置いておき、周りの大人が読んであげる環境を作ることも大事だと思います。
- 図書館を大人が、いつも利用する習慣がつけば、子どもも自然と本が好きになると思います。
- ・小さな頃から、絵本に親しむことが大事だと思います。その為には、まず両親が本を好きになることが大切かなと思います。愛情のこもった絵本の読み聞かせが(小さい時の)今後の読書へとつながるのではと思います。
- ・子どもたちにたくさん読み聞かせをして、絵本又は本に興味を持てるようにすると思いました。
- ・毎日1冊でも良いので、関わる時間をつくる。
- ・保育者が読み聞かせを定期的に行う。
- ・読む習慣をつけさせる。
- ・日頃からの習慣づけ。
- ・幼稚園では毎日降園前に絵本、紙芝居を担当が読みきかせをしています。このような取り組みが子ども達が自然に本に親しむことに継(←繋?)がると思います。
- ・本に触れる機会を増し、周りの大人が見本となって本を読む事だと思います。
- ・やはり周囲が親と一緒に読んで読んだり(幼児の場合)する習慣をつける事が大切かなと思います。
- ・保護者の読みきかせの時間を増やすこと。
- ・眠る前や家にいる時にもっとたくさん本をよんであげられたらいいなあと思います…。